「学校保健研究」投稿規程

1．投稿者の資格

本誌への投稿者となる著者は，共著者を含めて一般社団法人日本学校保健学会会員に限る．

2．本誌の領域は，学校保健及びその関連領域とする．

3．投稿者の責任

・掲載された論文の内容に関しては，投稿者全員が責任を負うこととする．

・内容は未発表のもので，他の学術雑誌に投稿中でないものに限る（学会発表などのアブストラクトの形式を除く）．

・投稿に際して，「投稿時チェックリスト」を用いて原稿に関するチェックを行い，原稿とともに送付する．

4．著作権

・本誌に掲載された論文等の著作権は，一般社団法人日本学校保健学会に帰属する．

・「著作権委譲承諾書」には投稿者全員の記名および自署を要する．

5．倫理

投稿者は，一般社団法人日本学校保健学会倫理綱領を遵守する．

6．利害関係にある情報の開示

投稿にあたって，「投稿時利益相反（COI）自己申告書」により開示する．また，論文の本文末尾に利益相反状態を明示する．

7．投稿原稿の種類

原稿は，内容により次のように区分する．

原稿の種類	内　　容
1．総説 Review	学校保健に関する研究の総括，解説，提言など
2．原著 Original Article	学校保健に関する研究論文
3．実践報告 Practical Report	学校保健の実践活動をまとめた報告
4．資料 Research Note	学校保健に関する資料
5．会員の声 Letter to the Editor	学会誌，論文，学会に対する意見など（800字以内）
6．その他 Others	学会が会員に知らせるべき記事，学校保健に関する書評，論文の紹介など

「総説」，「原著」，「実践報告」，「資料」，「会員の声」以外の原稿は，原則として編集委員会の企画により執筆依頼した原稿とする．

8．投稿された原稿は，審査の後，編集委員会において，掲載の可否，掲載順位，種類の区分を決定する．

9．原稿は，「原稿の様式」にしたがって書くものとする．

10．随時投稿を受け付ける．

11．原稿は，表紙，抄録，本文，図表を1つのファイルにまとめる．投稿の際は，pdf形式で保存した正と副（様式は後述），計2つのファイルを電子メールの添付ファイルとしてjj-sh@shobix.co.jpへ送信する．電子メールの件名の最初は「【投稿原稿】」とし，ファイル名は「正_氏名.pdf」，「副_氏名.pdf」とする．

12．投稿料

投稿の際には，審査のための費用として5,000円を郵便振替口座00180-2-71929（日本学校保健学会）に納入する．

13．著作権委譲承諾書，投稿時利益相反（COI）自己申告書，投稿時チェックリスト，投稿料の受領証をスキャナーで読み取り，これらを1つのpdfファイルにまとめて原稿とともに送付する．ファイル名は「書類_氏名.pdf」とする．

14．原稿送付先・お問い合わせ先

〒113-0001　東京都文京区白山1-13-7
アクア白山ビル5F
勝美印刷株式会社内「学校保健研究」編集事務局
TEL：03-3812-5223
E-mail：jj-sh@shobix.co.jp

メール添付による投稿ができない場合は編集事務局に問い合わせること．

15．同一著者，同一テーマでの投稿は，先行する原稿の審査が終了するまでは受け付けない．

16．掲載料・別刷り料金

刷り上り8頁以内は学会負担，超過頁分は著者負担（1頁当たり13,000円）とする．別刷り料金は別表の通りとする．

17．「至急掲載」希望の場合は，投稿時にその旨を記すこと．「至急掲載」原稿は，審査終了までは通常原稿と同一に扱うが，審査終了後，至急掲載料（50,000円）を振り込みの後，原則として4ヶ月以内に掲載する．「至急掲載」の場合，掲載料は，全額著者負担となる．

18．著者校正は1回とする．

19．審査過程で返却された原稿が，特別な事情なくして学会発送日より3か月以上返却されないときは，投稿を取り下げたものとして処理する．

20．原稿受理日は編集委員会が審査の終了を確認した年月日をもってする．

原稿の様式

1．投稿様式

原稿は和文とする．原稿は原則としてMSワードを用い，A4用紙40字×35行（1,400字）横書きとし，本文には頁番号を入れる．査読の便宜のために，MSワードの「行番号」設定を用いて，原稿全体の左余白に行番号（連続番号）を付す．

2．文章は新仮名づかい，ひら仮名使用とし，句読点（「，」「．」），カッコ（「，『，（，［など）は1字分とする．

3．英文は，1字分に半角2文字を収める．

4．数字は，すべて算用数字とし，1字分に半角2文字を収める．

Presented by Medical*Online

5．図表及び写真

図表，写真などは，直ちに印刷できるかたちで別紙に作成し（図表，写真などは1頁に一つとする），挿入箇所を原稿中に指定する．なお，印刷，製版に不適当と認められる図表は，書替えまたは削除を求めることがある．（専門業者に製作を依頼したものの必要経費は，著者負担とする）

6．原稿の内容

・原稿には，【Background】，【Objective】，【Methods】，【Results】，【Conclusion】などの見出しを付けた400語程度の構造化した英文抄録とその日本語訳をつける．ただし原著以外の論文については，これを省略することができる．

・すべての原稿には，5つ以内のキーワード（和文と英文）を添える．

・英文抄録については，英語に関して十分な知識を持つ専門家の校正を受けてから投稿する．

・正原稿の表紙には，表題，著者名，所属機関名，代表者の連絡先（以上和英両文），代表者のメールアドレス，原稿枚数，図及び表の数，希望する原稿の種類，別刷必要部数を記す（別刷に関する費用は，すべて著者負担とする）．副原稿の表紙には，表題，キーワード（以上和英両文）のみとする．

7．研究の内容が倫理的配慮を必要とする場合は，研究方法の項目の中に倫理的配慮をどのように行ったかを記載する．

8．文献は引用順に番号をつけて最後に一括し，下記の形式で記す．本文中にも，「…知られている[1]．」または，「…[2)4)]，…[1-5)]」のように文献番号をつける．著者もしくは編集・監修者が4名以上の場合は，最初の3名を記し，あとは「ほか」（英文ではet al.）とする．

［定期刊行物］著者名：表題．雑誌名　巻：頁-頁，発行年

［単　行　本］著者名（分担執筆者名）：論文名．（編集・監修者名）．書名，引用頁-頁，発行所，発行地，発行年

―記載例―

［定期刊行物］

1）高石昌弘：日本学校保健学会50年の歩みと将来への期待―運営組織と活動の視点から―．学校保健研究46：5-9，2004

2）川畑徹朗，西岡伸紀，石川哲也ほか：青少年のセルフエスティームと喫煙，飲酒，薬物乱用行動との関係．学校保健研究46：612-627，2005

3）Hahn EJ, Rayens MK, Rasnake R et al.：School tobacco policies in a tobacco-growing state. Journal of School Health 75：219-225, 2005

［単行本］

4）鎌田尚子：学校保健を推進するしくみ．（高石昌弘，出井美智子編）．学校保健マニュアル（改訂7版），141-153，南山堂，東京，2008

5）Hedin D, Conrad D：The impact of experiential education on youth development. In：Kendall JC and Associates, eds. Combining Service and Learning：A Resource Book for Community and Public Service. Vol 1, 119-129, National Society for Internships and Experiential Education, Raleigh, NC, USA, 1990

〈日本語訳〉

6）フレッチャーRH，フレッチャーSW：治療．臨床疫学　EBM実践のための必須知識（第2版．福井次矢監訳），129-150，メディカル・サイエンス・インターナショナル，東京，2006（Fletcher RH, Fletcher SW：Clinical Epidemiology. The Essentials. Fourth Edition, Lippincott Williams & Wilkins, Philadelphia, PA, USA, 2005）

［報告書］

7）和田清，嶋根卓也，立森久照：薬物使用に関する全国住民調査（2009年）．平成21年度厚生労働科学研究費補助金（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業）「薬物乱用・依存の実態把握と再乱用防止のための社会資源等の現状と課題に関する研究（研究代表者：和田清）」総括・分担研究報告書，2010

［インターネット］

8）厚生労働省：平成23年（2011）人口動態統計（確定数）の概況．Available at：http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei11/dl/01_tyousa.pdf Accessed January 6, 2013

9）American Heart Association：Response to cardiac arrest and selected life-threatening medical emergencies：The medical emergency response plan for schools. A statement for healthcare providers, policymakers, school administrators, and community leaders. Available at：http://circ.ahajournals.org/cgi/reprint/01.CIR.0000109486.45545.Adv1.pdf Accessed April 6, 2004

附則：

本投稿規程の施行は令和5年10月14日とする．

「参考」

別刷り料金表（税別・送料別）

頁＼部数	～30部	～50部	～100部	～150部	～200部	50部増ごと
1～4	3,700	4,000	6,000	7,200	8,400	+1,200
5～8	5,000	5,400	8,000	9,400	10,800	+1,400
9～12	6,200	6,700	10,000	11,700	13,300	+1,600
13～16	7,400	8,000	11,900	13,900	15,700	+1,800
4頁増ごと	+1,200	+1,300	+1,900	+2,200	+2,400	

表紙代を含む．

500部以上の価格は，事務局にお問い合わせください．

Presented by Medical*Online

投稿時チェックリスト（令和５年10月14日改定）

以下の項目についてチェックし，記名の上（自署），著作権委譲承諾書，投稿時利益相反（COI）自己申告書，投稿料の受領証とともにスキャナーで読み取り，これらを１つのpdfファイルにまとめて，原稿とともに送信してください．

□ 共著者を含む著者全員は，全て日本学校保健学会の会員である．
□ 著作権委譲承諾書に，著者全員が署名した．
□ 著者全員の利益相反状態を記載した投稿時利益相反（COI）申告書（１枚）を作成した．
□ 本論文は，他の雑誌に掲載済み，印刷中もしくは投稿中の論文ではない．
□ 同一著者，同一テーマでの論文を「学校保健研究」に投稿中（査読審査中）ではない．

□ 原著として投稿する原稿には，400語程度の構造化した英文抄録とその日本語訳をつけた．
□ 英文抄録は，英語に関して十分な知識を持つ専門家の校正を受けた．
□ キーワード（和文と英文，それぞれ５つ以内）を添えた．
□ 研究の内容が倫理的配慮を必要とする場合は，研究方法の項目の中に倫理的配慮をどのように行ったのかを記載した．
□ 本文の末尾（文献リストの前）に利益相反状態を記載した．
□ 文献の引用の仕方が投稿規程の「原稿の様式」に沿っている．
□ 本文には頁番号を入れ，原稿全体の左余白に行番号（連続番号）を付した．
□ 図表，写真などは，直ちに印刷できるかたちで別紙に作成し，原稿（正と副）のpdfファイルの中に含めた．
□ 図表，写真などの挿入箇所を原稿中に指定した．
□ 本文，図及び表の枚数を確認した．

□ 原稿は，正と副，それぞれ別にpdfファイルを作成し，ファイル名は「正_氏名.pdf」，「副_氏名.pdf」とした．
□ 正原稿の表紙には，次の項目が記載されている．
　□ 表題（和文と英文）
　□ 著者名（和文と英文）
　□ 所属機関名（和文と英文）
　□ 代表者の連絡先（和文と英文）
　□ 代表者のメールアドレス
　□ 原稿枚数
　□ 図及び表の数
　□ 希望する原稿の種類
　□ 別刷必要部数
　□ キーワード（和文と英文）
□ 副原稿１部の表紙には，表題，キーワード（以上和英両文）のみが記載されている（その他の項目等は記載しない）．
　□ 表題（和文と英文）
　□ キーワード（和文と英文）

□ 投稿料（5,000円）を納入した．
□ 著作権委譲承諾書，投稿時利益相反（COI）自己申告書，投稿時チェックリスト，投稿料の受領証をスキャナーで読み取り，これらを１つのpdfファイルにまとめ，ファイル名は「書類_氏名.pdf」とした．

上記の点につきまして，すべて確認しました．

年　　月　　日

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿（自著）

Presented by Medical*Online

著作権委譲承諾書

一般社団法人日本学校保健学会　御中

論文名

_____

_____

著者名（筆頭著者から順に全員の氏名を記載してください）

_____

_____

上記論文が学校保健研究に採択された場合，当該論文の著作権を一般社団法人日本学校保健学会に委譲することを承諾いたします．また，著者全員が論文の内容に関して責任を負い，論文内容は未発表のものであり，他の学術雑誌に掲載されたり，投稿中ではありません．さらに，本論文の採否が決定されるまで，他誌に投稿いたしません．以上，誓約いたします．

下記に自署してください．

筆頭著者：

氏名_____　会員番号（　　）　日付_____年_____月_____日

共著者：

氏名_____　会員番号（　　）　日付_____年_____月_____日

氏名_____　会員番号（　　）　日付_____年_____月_____日

氏名_____　会員番号（　　）　日付_____年_____月_____日

氏名_____　会員番号（　　）　日付_____年_____月_____日

氏名_____　会員番号（　　）　日付_____年_____月_____日

氏名_____　会員番号（　　）　日付_____年_____月_____日

氏名_____　会員番号（　　）　日付_____年_____月_____日

氏名_____　会員番号（　　）　日付_____年_____月_____日

氏名_____　会員番号（　　）　日付_____年_____月_____日

氏名_____　会員番号（　　）　日付_____年_____月_____日

＊1　用紙が足りない場合は，用紙をコピーしてください．

＊2　本誌への投稿は，共著者も含めて一般社団法人日本学校保健学会会員に限ります（投稿規程1項）．会員でない著者は投稿までに入会手続きをとってください．なお，掲載にあたっても，その年度は学会員であることを必要とします．

Presented by Medical*Online

学校保健研究・School Health 投稿時利益相反（COI）自己申告書

論文名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

著者名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
（筆頭著者から順に全員の氏名を記載してください）

※著者全員について，論文投稿時点から遡った過去３年間における発表内容に関係する企業・組織または団体との利益相反（COI）の状態を責任著者が記載してください．

項　目	該当の状況	有の場合は著者名，企業名などを記載
①報酬額 １つの企業・団体から年間100万円以上	有・無	
②株式の利益 １つの企業から年間100万円以上，あるいは当該株式の５％以上保有	有・無	
③特許権使用料 １つにつき年間100万円以上	有・無	
④講演料 １つの企業・団体から年間合計50万円以上	有・無	
⑤原稿料 １つの企業・団体から年間合計50万円以上	有・無	
⑥研究費・助成金など １つの企業・団体から申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた年間総額が100万円以上	有・無	
⑦奨学（奨励）寄附金など １つの企業・団体から申告者が実質的に使途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた年間総額が100万円以上	有・無	
⑧企業などが提供する寄附講座 企業などからの寄附講座に所属している	有・無	
⑨旅費，贈答品，その他報酬など １つの企業・団体から年間５万円以上	有・無	

（本COI申告書は論文掲載後５年間保管されます）

申告日：＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日

責任著者氏名（自署）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属機関名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

E-mail：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Presented by Medical*Online